

# 目標の進捗状況報告書

## (2013年度・大学)

担当部局は □ ☆印の箇所を記入してください。

### I. 評価項目・要素と担当部局

本シートの自己点検・評価を行う部局と項目・要素は次のとおりである。

対象部局	理工学研究科
大項目	7 国際交流（研究科）
中項目	
小項目	7.0.1 国際交流（国内外における教育研究交流）についての方針を明示しているか。
要素	(KG1) 国際化への対応と国際交流の推進に関する基本方針の適切性
小項目	7.0.2 国際交流（国内外における教育研究交流）を適切に行っているか。
要素	(KG1) 国際レベルでの教育研究交流を緊密化させるための措置の適切性 (KG2) 国内外の大学院間の組織的な教育研究交流の状況（院）

### II. 目標の進捗状況評価と進捗状況報告(2013.4.30現在の進捗状況報告)

#### 《進捗状況評価》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定し、毎年度進捗状況の自己評価を行っている。  
進捗状況評価はA、B、C、Dの4段階とし、2013年4月30日現在における目標の達成度評価(2013年度の達成に対してどこまで進んだかの評価)を行った。 A、B、C、D評価は目安として次のようなものである。

- A : 目標実現のための計画や方策などを適切に実行し、目標を達成している。もしくはほぼ達成している。
- B : 目標実現のための計画や方策などを概ね適切に実行しているが、まだ目標は達成していない。
- C : 目標実現のための計画や方策などを実行しているが十分ではなく、目標は達成していない。達成にはまだしばらく時間がかかる。
- D : 目標実現のための計画や方策などを実行していない。当然目標は達成していない。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」
1. 英語のみによる学位コースの設置により一層の国際化を図る。	→留学生数。
2. 教育研究の国際交流を緊密化する。	→国際会議、シンポジウムへの参加者数。
3. 国際人として相互理解を育む機会を拡大する。	→教員及び大学院生の海外派遣者数・海外からの研究員の受入数。

進捗状況評価				
2009	2010	2011	2012	2013
D	B	B	A	
B	B	B	A	
B	B	B	B	

☆

2010年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」
	→
	→

2009	2010	2011	2012	2013

#### 《進捗状況》 ☆

目標の進捗状況について次のとおり簡単に説明する。

目標1	国際修士プログラム（英語のみによる修士コース）を設置し、2012年度よりこれまでに合計7名の外国人学生を受け入れ、定員を満たしている。本プログラムのための助教を2名雇用し、コース運営の充実を図った。
目標2	吉林大学生命科学院との生命分野における連携協定に基づき、教員1名の受け入れおよび1名の派遣を行った。大学院生の国際会議での研究発表は111件であり、昨年より増加した。
目標3	外国人教員、研究員の受け入れ数は、客員教員3名、客員研究員1名、受託研究員4名（うち日本学術振興会特別研究員2名を含む）、博士研究員3名と全体的に例年並みの水準を維持している。一方、教員の派遣は国際学会等での研究発表を含めて97件と、昨年並みの水準を維持した。
備考	

## 《評価指標データ》

(特定項目データ) 本項目は数量的なデータによる評価(現状分析)が可能なため、次のとおり指標を定め経年比較している。

【理工学研究科】				単位	2008	2009	2010	2011	2012	2013	備 考
指標1	国際交流協定締結機関数			機関	—	—	—	—	—	—	
指標2	国際交流協定締結国数			国	—	—	—	—	—	—	
指標3 海外からの受け入れ学生数	国 数		国	—	—	—	—	—	—	—	累計数
	外国人留学生	正規	人	8	8	10	12	18	22	—	・※5/1現在(学校基本調査) ・正規とは学位取得目的 ・特別学生を含む
		交換	人	0	1	0	0	—	—	—	・累計数 ・交換は正規以外とする。 ・大学院短期留学を含む
	外国人留学生 在籍学生比率	正規	%	3.1	2.9	3.6	3.9	5.5	6.5	—	外国人留学生 ÷ 在籍学生数
		交換	%	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	—	—	
	その他 (セミナー等による受け入れ)		人	—	—	—	—	—	—	—	
指標4 海外への派遣学生数	国 数		国	—	—	—	—	—	—	—	累計数
	人 数	長期	人	0	0	0	0	0	0	—	・累計数 ・1学期以上を「長期」
		短期	人	0	0	0	0	0	0	—	・累計数 ・1学期未満を「短期」
	在籍学生比率	長期	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	海外へ派遣した学生数 ÷ 在籍学生数
		短期	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	
指標5	海外からの受け入れ教員数		長期	人	0	0	0	0	0	0	・累計数 ・1年間以上を「長期」
	短期	人	0	0	0	0	0	0	0	・累計数 ・1年間未満を「短期」	
指標6	海外への派遣教員数		長期	人	0	0	0	0	0	0	・累計数 ・1年間以上を「長期」
	短期	人	0	0	0	0	0	0	0	・累計数 ・1年間未満を「短期」	
指標7	国連ボランティア(UNV)の参加者数			人	—	—	0	0	0	0	・累計数 ・春・秋の合計

※指標3「海外からの学生の受け入れ」の「外国人留学生」(正規)は2009年度までは1年間の累計数。2010年度以降は当該年度5月1日現在の数字。  
(学校基本調査に合わせた。)